

断水時のトイレの流し方

■タンク式トイレの場合

※タンクに補給するのではなく、便器本体の水溜り面にそのまま水を流して下さい。

1. バケツ1杯（5～6L）の水を水飛びに注意しながら一気に流し込んで汚物を排出してください。



2. つぎに便器内の水位が通常の高さになるように3～4Lの水をゆっくりと注いでください。

- うまく汚物が流れないときは流し込みをより早く（短時間に一気に）して再度行ってください。
- 排水管内で汚物が滞留しないよう2～3回に一度は、バケツ2杯程度の水を流してください。
- 小洗浄も同じように流してください。

■タンクレストイレの場合

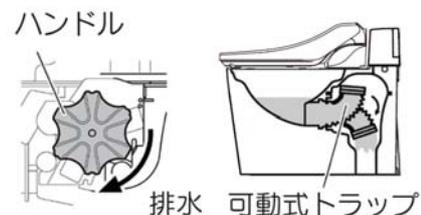
1. 電源プラグを抜きます。



2. 点検口カバーを外します。

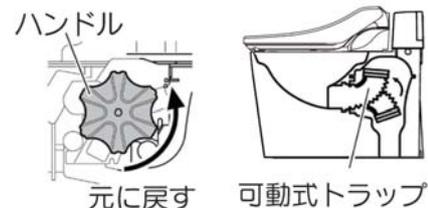


3. 点検口内の停電用ハンドルを回して排出します。
ハンドルを半回転して排出します。（時計方向）
（可動式トラップが下を向き排出します。）



4. 便器に水を溜めます。

- ①ハンドルを半回転します。（反時計方向）
（可動式トラップが元に戻ります。）
※回しすぎると破損の恐れがあります。

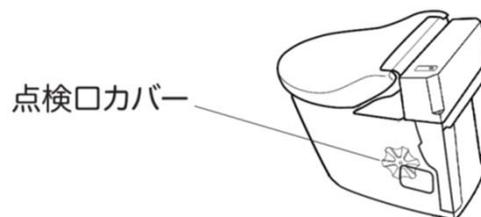


- ②バケツ（約4リットル）で水を溜めてください。

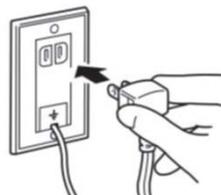


通水再開時の操作（タンクレストイレ）

1. 点検口カバーを戻します。
※点検口カバーを必ず戻して下さい
洗浄動作に支障が出ます。



2. 電源プラグをコンセントに差し込む。



3. 大洗浄ボタンを押し、給水する。
リモコン・本体操作部どちらでもよいです。



●断水復旧時、配管内に空気が残っていた場合、最初の洗浄時に洗浄ノズルから勢いよく水が飛び出す可能性がありますので、ポリ袋などで洗浄ノズルの周囲を養生してください。

